



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

1983. 7. 1

1

To Club Presidents and Secretaries of DISTRICT 260



Share Rotary— Serve People

みんなにロータリーを—
みんなに奉仕を

1983～1984年度 R. I. 会長

ウィリアム E. スケルトン

略歴；ウィリアム E. スケルトン氏は現在バージニア州立大学理工学部名誉学部長である。米国バージニア州 Dinwiddie 郡に生れ、バージニア州立大理工学部で学び、コーネル大学で博士号を取得。更にウイスコンシン大学大学院で研修。

スケルトン氏は成人教育および 4 H プログラムを主眼とする専門職業人の団体 Epsilon Sigma Phi の全米会長を歴任。現在、バージニア州保健・医療審議会議員、ブラックスバーグ市のファースト・ナショナル・エクスチェンジ銀行会長の任にある。又、その卓越した奉仕ならびに運営管理の業績により、米国政府より 2 回にわたり Superior Service Award を受賞。

1955 年以來のロータリアンである氏は、クリスチャンバーグ＝ブラックスバーグ・ロータリークラブの会員また元会長である。国際ロータリーにおいては地区ガバナー、委員、委員長、理事および副会長として奉仕。

事務所 〒390 松本市中央 1-9-18(松本商工会館内) TEL (0263) 36-6588

ガバナー 奥澤俊一

みんなにロータリーを — みんなに奉仕を

1983～1984年度 国際ロータリー会長メッセージ

ロータリーを指導される親愛なる皆さん：

ロータリーは、人々への奉仕に通じる大いなる道であります。ロータリアンの方々がよく御存知のように人々に奉仕する最上の道は、自ら立ち上げられるように助けることです。そうすることによって、ロータリアンは、ひとたびこうと決心したならば、自分たちの地域社会、職業、世界を今までと違ったものにすることが出来ます。私達はいったん目標を決めたなら、必ずこれを成しとげ、時にはこれを越えることすらあります。私達は地域社会に、また、この世界に援助の手を求める人々がいる時には、少しでもお役に立ちたいと努めます。ロータリー・クラブのあるところ、人々の生活は改善され、また向上します。

あなたがたのロータリー・クラブは、個々のロータリアンに内在する奉仕の力を発揮させる牽引車であります。個々のロータリアンはロータリーを必要とし、ロータリーはロータリアンを必要としています。多くの人々を会員にすることによって、今までにロータリーが成しとげた非常に大きな実績を何倍かに増大することが出来ます。だからこそ私は、みんなにロータリーを広めることを要請しているのです。あなたがロータリーを広める時、あなたは人々に奉仕しているのです。この二つの目標は相携えて前進するものです。どちらも欠くことはできません。しかし、人々に奉仕するためには、みんなにロータリーを広めなければなりません。そこで私は本年度ロータリーの指導者として、あなたがたに一人でも多くの人をロータリーに入会させるよう努力して下さいとお願いします。あなたの創意を生かして下さい。時の試練を経た方法、新しいアイデアを活用して下さい。一層多くの人をあなたのクラブに迎えて下さい。ロータリーは、老若を問わず、あらゆる有用な実業および専門職業に携わる人を必要としています。そうすることによって、誰であろうと、何処であろうと一人でも多くのニーズに応えられるのです。

本年度が大きな成果をあげる年であることを希望します——会員増強に、地域社会の発展に、職業活動の充実に、国際的発展に。私達には牽

引車があります——ロータリーのプログラムという牽引車が——さればこそ私達的人道的目標が実現できるのです。しかしながら、みんなに奉仕するというこの目標を達成するには、共に手を携えてロータリーのプログラムを推進する多くのロータリアンを更に必要とします。さあ皆さん、みんなにロータリーを、みんなに奉仕を。

William E. Shelton

◎あなたのクラブを通じて——

新会員を増やし、現会員を確保することによって； 新クラブのスポンサーとなることによって； 国の内外を問わず人々により多くの奉仕をする意欲を持たせるような毎週のプログラムを立案することによって； 地区大会に出席するクラブを増やすことによって； あなたの年度の新しい目的、目標を設定しそれにクラブの役員および会員の協力を得ることによって； 年度末にクラブの全会員を対象として、あなたの目的、目標をどの程度実現できたのかを評価する反省会を開くことによって。

◎あなたの職業を通じて——

ロータリーの奉仕の理想を掲げ、推進することによって； 青少年のための職業情報および職業指導を強調することによって； 職業上の接触を通じて会員増強を奨励することによって； 新しい奉仕プロジェクトを始めることによって。

◎地域社会のプロジェクトおよび活動を通じて——

地域の人々、特に障害者、高齢者、麻薬常習の青少年、身体的精神的問題を抱えた青少年、困窮者、孤独な人々、に奉仕することによって； 新たな奉仕プロジェクトを始めることによって； 新ローターアクトもしくはインターアクト・クラブを提唱することによって； 地域社会にロータリーは人々のことを思いやり、奉仕していることを知らせることによって。

◎国際奉仕を通じて——

国際理解、親善、平和を真に推進、向上させるようなロータリー・プログラムおよび諸活動、例えば、ロータリー財団、3-Hプログラム、国際共同委員会、青少年交換、その他の国際ロータリーの各種奉仕プログラムにクラブが参加することを積極的に奨励することによって； 新しい国際奉仕プロジェクトを始めることによって； あなたのクラブを助け、奉仕の輪を広げることによって。

ごあいさつ

—国際協議会に出席して—

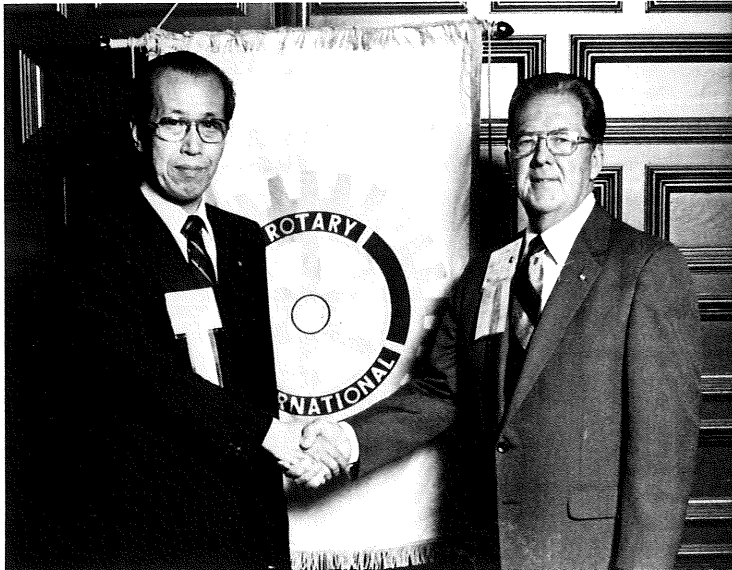
ガバナー 奥 沢 俊 一

大隈ガバナーの後を承け、伝統に輝く第260地区ガバナーの役を務めることとなりました。1983～1984年の1年間、皆様と共に奉仕出来ることを大変光栄に存じております。しかし、皆様の深いご理解とご援助がなければ、到底この大任を果たすことは出来ません。よろしくご協力下さいますようお願い申し上げます。

本年度R. I. 会長スケルトン氏は、「みんなにロータリーを、みんなに奉仕を」のテーマをかかげ、ロータリーの一層の発展に情熱を傾けておられます。「みんなにロータリーを」とは、会員を増強することによって、或は、新クラブを設立することによって、みんなにロータリーを分ち与えよということであります。最近、「量

か質か」という論議が起っております。確かに、クラブが単に量の拡大だけを考え、質の向上をはからなければ、強力なロータリー・クラブに成長することはないでしょう。地域社会の人々には何の意味もない、社交クラブ・昼食クラブになってしまうか

も知れません。しかし、ロータリー・クラブは、奉仕の理想を推進しようとして集まった会員によって構成されたクラブです。しかもその会員は、地域社会において、常に指導的立場にあって活躍している実業或は専門職業の人々です。ロータリーには、あらゆる分野における有用な人々を会員に迎え、奉仕の理想のもとに、クラブへ同化させる力があるはずで、質と量は相反するものではなく、ロータリーの両輪であり、会員増加によってクラブは強力となると考える



べきでしょう。今日ほど世界がロータリーを求めている時代はありません。一人でも多くの人々にロータリーを分ち、更に多くの人々に奉仕をするよう、クラブを強力に育てる責任が我々にはあると思います。

次にスケルトン会長は、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕で、新しいプロジェクトを開始して「みんなに奉仕を」しようといわれています。今日まで、我々は数多くの奉仕活動をして参りました。その中には、今では不必要となった事業が多くあるでしょう。またニーズに応じてはいても、以前よりは必要度が低下した事業があるでしょう。奉仕事業が固定化していれば、活動自体は以前より低下したといえると思います。今日、社会は世界的規模において、大変な加速度的をもって変貌しております。今の1年は昔の10年であるといわれています。豊かな社会となる一方、人口・食糧・資源・エネルギー・環境・戦争等の問題、発展途上国がはたしてテイク・オフ出来るかという問題は、増々深刻になって来ています。先進国諸国においても、高齢者・

麻薬常習者・非行少年等の問題が深刻化して来ています。このままで21世紀を無事迎えることが出来るかどうか。奉仕の理想を推進することを目的とするロータリーは、これ等の問題を避けて通ることは出来ません。我々は新たに生ずる社会的難問に敢然と

して挑戦し、今こそ明るく、住みよい、平和な社会づくりに取り組む必要があると思います。地区内各クラブが新しい奉仕事業に着手されることを心よりご期待申し上げます。

この一年間、R. I. 会長テーマの推進に、大隈直前ガバナーの方針を継承しつつ、第260地区内のクラブ発展に、微力ではありますが、精一杯の努力をする覚悟でございます。より一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。



大隈直前ガバナーへの お礼の言葉

ガバナー 奥澤 俊一

大隈直前ガバナーに一言お礼の言葉を申し上げます。

この一年間、88クラブという日本最大のクラブ数の公式訪問をされ、まさに殺人的スケジュールであったにも拘らず、立派にその任務を果たされましたこと、「私にとっては公開体力テストであった」とのご感想でしたが、その通りであると思います。本当に心からご苦勞様でしたと申し上げる次第であります。大隈ガバナーの高邁なご人格とご見識は第260地区全クラブに深い感動を与え、充実した大隈年度として、各クラブの歴史に残るものと存じます。

年度当初にあたり、大隈ガバナーは、まず、地区委員会の再編成と地区予算の合理化をされました。おかげで、地区委員会は行革の時代にふさわしい編成となり、地区予算は特別会計を一般会計に組入れることにより、予算執行面で一段と合理化されました。後継者としては、感謝に堪えない所でございます。また、地区方針としては、「常に変えてはならぬものと、変えなければならぬものがあり、変化に応じて賢

明に対処」するよう明示され、各クラブが自主性をもって時代の要請にあった活動をするよう、忙しい会員が参加出来るクラブ運営をするよう強調されました。大隈方針により、各クラブの運営は時代に相応しい運営になったことと思います。本年度もこの方針を踏襲して、地区内クラブが更に時代のニーズに合ったクラブとなるよう心掛けたいと思っております。

大隈ガバナーにおかれましては、この一年間のご経験を今後のロータリー活動に生かされ、第260地区の発展に一段とご協力下さいますよう地区内全会員を代表してお願い申し上げます。

私個人には、よき先輩として、今日までご教導を賜りました。至らぬ後輩が失敗してはという温かいお心づかいと存じますが、今日まで来られたのは先輩のお力と感謝しております。今後も相変わらずのご指導ご鞭撻をお願いいたします。伊藤地区幹事をはじめとするガバナー事務所の皆様にも大変お世話になりました。心からお礼申し上げます次第です。

7月公式訪問日程

11日(月) 長野 南
12日(火) 松本 西南
13日(水) 岡崎
14日(木) 半田
15日(金) 塩尻
19日(火) 南佐久
20日(水) 上田 東

21日(木) 江 南
22日(金) 名古屋 北
23日(土) 一宮
27日(水) 辰野
28日(木) 松本
29日(金) 戸倉上山田

地区大会のごあんない

来る9月24日から26日にかけて地区大会が松本西南、松本、松本南、塩尻の4クラブがホストとなり、松本市で開催されます。

9月24日(土) 会長・幹事会、各委員会ほか
9月25日(日) 本会議ほか
9月26日(月) 親睦ゴルフ、エキスカージョン

東北信分区

塚田 和男

T14.9.26生

長野東R.C.

シニア (印刷)



ロータリー歴：S.41長野東R.C.創立会員、S.45幹事、S.54会長、S.55第260地区年次大会幹事、ボール・ハリス・フェロー、(株)葛友印刷社長：〒380 長野市平林280 ☎0262-43-2351 自宅：長野市大門町41 ☎0262-33-4136

南信第一分区

有賀 安一

T8.3.17生

富士見R.C.

(司法書士)



ロータリー歴：S.50富士見R.C.入会、S.53幹事、S.55副会長、S.56会長、有賀司法書士事務所所長：〒399-02 長野県諏訪郡富士見町落合10002番地 ☎0266-62-2177 自宅：同上

南信第二分区

北原 克己

T6.10.13生

松川R.C.

シニア (石油小売)



ロータリー歴：S.43松川R.C.創立メンバー、S.43-44会長、ボール・ハリス・フェロー、(株)北原産業社長：〒399-36 長野県下伊那郡松川町上片桐4630 ☎02653-6-5111 自宅：長野県下伊那郡松川町上片桐4139 ☎02653-7-2226

尾張第一分区

田中 徹

T15.3.4生

半田R.C.

(精神病院)



ロータリー歴：S.49半田R.C.(再入会)幹事、会長及び地区世界社会奉仕、組合せ地区、青少年交換の各委員を歴任、ボール・ハリス・フェロー、南知多病院院長：〒470-34 愛知県知多郡南知多町豊丘 ☎0569-65-1111(代) 自宅：同上 ☎0569-65-1113

第260地区

分区代理のご案内



三河第一分区

伊藤 務

T8.1.13生

渥美R.C.

シニア (観光センター)



ロータリー歴：S.38田原R.C.入会、S.44渥美R.C.創立のため移籍、S.49会長、(株)伊良湖港湾観光センター：(株)伊良湖シーサイドゴルフ倶楽部各社長：〒441-36 渥美郡渥美町伊良湖字宮下3000-65 ☎05313-5-6631 自宅：〒486 春日井市下市場町587 ☎0568-81-7646

西尾張分区

宮川 正春

T3.3.21生

西春日井R.C.

シニア (保険代理業)



ロータリー歴：S.42稲沢R.C.入会、S.50西春日井R.C.創立の為移籍、S.51会長、ボール・ハリス・フェロー、(株)エビシ興業社長：〒452 愛知県西春日井郡西枇杷島町花咲22 ☎052-502-5338 自宅：〒464 名古屋市中千種区西山元町3912 ☎052-763-0557

東尾張分区

加藤 政良

T7.6.15生

瀬戸R.C.

(鉱山技師)



ロータリー歴：S.35.7.13瀬戸R.C.入会、S.48会長、S.53-54地区委員、(株)加仙鉱山社長：〒489 瀬戸市湯之根町47番地 ☎0561-82-2110 自宅：〒489 瀬戸市深川町39番地 ☎0561-82-2035

三河第二分区

山中 寛三

T8.5.19生

碧南R.C.

シニア (内科医)



ロータリー歴：S.34碧南R.C.創立会員、S.37-38幹事、S.48会長、ボール・ハリス・フェロー、医療法人従天会山中従天医館館長：〒447 碧南市東浦町2-85 ☎0566-41-0707 自宅：同上 ☎0566-41-3663

国際ロータリー第260地区

1983—84年度地区役員及び委員会委員

[illegible]

R.I.及び国内委員会関係者

R.I.世界社会奉仕委員会	委 員	北野 幾造(長 野)
ロータリーの友委員会	特別顧問	安野 謙次(一 宮)
	地区委員	神谷 昭司(高 浜)

ロータリー米山記念奨学会	副理事長	安野 譲次(一宮)
	評議員	加藤直一郎(岡崎南)
	評議員	大隈 孝一(名古屋)
	評議員	奥澤 俊一(松本南)
	評議員	河合 利周(名古屋北)

送 金 ご 案 内

1983-1984

(R.I.第260地区)

区 分	内 訳	金額(円) 送金方法	送 金 先	備 考
R.I.関係	人 頭 分 担 金 18.5ドル見込	前期8.5ドル 後期10ドル見込	R. I. 在 日 財 務 代 行 者	1ドル237円
	ザ・ロータリアン購読料 8ドル	2 回分納	"	"
	ロータリー財団寄付 10ドル	(ロータリー財団の友基準)	"	"
	入会時 10ドル	(")	"	"
	その他(任意の額)	"	"	"
	小 計			
地区関係	地 区 資 金	3,000 2 回分納	地 区 会 計 長	上半期納入
	特 別 活 動 事 業 資 金	500 "	"	
	青 少 年 交 換 事 業 資 金	1,500 "	"	
	世 界 社 会 奉 仕 事 業 資 金	300 "	"	
	地 区 大 会 協 力 金	3,500 上期一括納入	"	
	小 計	8,800		
全国関係	ガバナー連絡会議協力金	200 2 回分納	地 区 会 計 長	
	ロータリー文庫運営協力金	200 "	"	
	米 山 記 念 奨 学 会 寄 付	"	ロータリー米山記念奨学会	
	ロータリーの友購読料	2,400 "	ロータリーの友事務所	
	" 英語版 "	1,000 "	"	
	小 計	3,800		
そ の 他	ガバナーズレター購読料	3,500 2 回分納	地 区 会 計 長	

- 国際ロータリー中央事務局 The Secretariat of Rotary International
1600 Ridge Avenue, Evanston, Illinois 60201, U.S.A.
- 国際ロータリー日本支局
〒160 東京都新宿区四谷 3-11(山一ビル 2 階) TEL (03)355-5391
- 国際ロータリー在日財務代行者 佐々木秀一
〒100 東京都千代田区有楽町 1-1-2 (三井銀行本店内) TEL (03)501-1111
三井銀行本店営業部 (普)℡0968049 (内線 2428)
- ロータリーの友事務所
〒105 東京都港区芝公園 2-6-3 (a b c 会館 8 階) TEL (03)436-6651
三井銀行丸の内支店 (普)℡0964061
- ロータリー文庫
〒105 東京都港区芝公園 2-6-3 (a b c 会館 7 階) TEL (03)433-6456
- (財)ロータリー米山記念奨学会
〒105 東京都港区芝公園 2-6-3 (a b c 会館 8 階) TEL (03)434-8681
三井銀行京橋支店 (普)℡0920373
- 国際ロータリー第260地区ガバナー事務所
〒390 松本市中央 1-9-18(松本商工会館内) TEL (0263)36-6588
八十二銀行松本駅前支店 店番412 (普)℡383426
国際ロータリー第260地区ガバナー事務所
地区会計長 小岩井茂門

地区ニュース

◎ガバナー連絡会議

7月1日(金) 10:30～ 東京プリンスホテル

◎ロータリーの友委員会

7月1日(金) 15:30～ 東京プリンスホテル

◎青少年交換委員長会議

7月4日(月) 12:00～ ABC会館

◎拡大セミナー

7月8日(金) 9:00～ ABC会館

◎会員増強セミナー

7月9日(土) 9:00～ ABC会館

◎第一地区諮問委員会

7月9日(土) 11:30～ 名鉄グランドホテル

1ドル 237円

83年度上半期に適用されるドル・レートは、1ドル当り 237円である旨、R.I. 在日財務代行者、杉谷武雄氏より連絡ありましたので、ご通知申し上げます。(佐々木氏に変更P 7 参照)

お知らせ

◎小牧R.C.の例会場は、6月1日より小牧市商工会館から小牧ロイヤルホテル(TEL 0568-75-1811)へ変更されました。

◎下記のクラブの会長および理事の一部に変更がありました。

春日井R.C.	会長	早川 八郎君に
瀬戸R.C.	会長	加藤 鉢君に
	会長エレクト	寺田 守君に
	副会長	西中 孝次君に

◎下記のクラブのビジター・フィーが7月の第一例会より変更されます。

クラブ名	旧	新
津 島		2,000円
名古屋中	2,800円→	3,000円
名古屋南	2,800円→	3,000円
名古屋港	2,700円→	2,800円
一 宮		2,200円
一 宮 北		2,200円
岩 倉		2,000円
長 野 東	1,800円→	2,000円
田 原	1,300円→	1,500円
常 滑	1,500円→	1,600円
小 牧	1,500円→	2,000円

事務局のご案内

7月1日より、R.I. 第260地区ガバナー事務所として発足いたしました。みなさまのクラブ運営に、少しでもお役にたつよう、一同努力してまいります。この一年間よろしくお願いいたします。

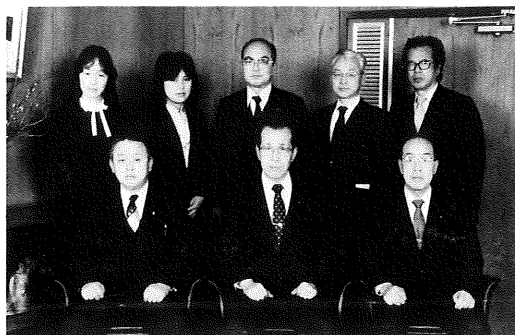
ガバナー事務所

〒390 松本市中央1丁目9-18

松本商工会館内(2階)

TEL 0263-36-6588

執務時間 10:00～16:00(日曜・祭日は休み)



地区幹事

岡岡 和雄

花岡呉服店代表社員

TEL : 0263-32-1906

地区会計長

小岩井 茂門

岩波酒造(資)代表社員

TEL : 0263-25-1300

地区副幹事

百瀬 了介

(株)百瀬石油代表取締役

TEL : 0263-32-0820

地区副幹事

赤羽 正久

(株)高原社代表取締役

TEL : 0263-32-3015

地区副幹事

西沢 健臣

(株)プランニング西代表取締役

TEL : 0263-35-8311

事務局員

齊藤 真由美

上島 純子

人・ことば

いちばん忙しい人間が

いちばんたくさんの時間をもつ。

スイス神学者 ビネ